

活動内容

〈 題 〉 情報モラルに係る講演会の開催

学級名 大慈寺小学校家庭教育学級

学級担当者 中村 玲子

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 PTA 会員 90 人
- ・ 学級の運営組織 PTA
- ・ 学習のねらい・重点 子供たちの健やかな成長をめざし、楽しく学びあおう。

2 学習計画と活動の状況

回	日 時	講 話 題	講 師（職・氏名）	参 加 人 数
1	9 月 5 日	「情報モラル講演会」	盛岡市少年センター 専任補導員 石川 久枝 様	90 人 〔 保護者 50 名 5・6 年生 40 名 〕
		内 容	感想など	
		・ 情報機器が与える影響について ・ トラブルに巻き込まれない対策について	依存症やいじめなどのトラブルを回避するために、友達や家族でのルール作りの大切さを改めて理解しました。また、親子で何でも相談できる関係性の大切さを実感しました。	
	日 時	講 話 題	講 師（職・氏名）	参 加 人 数
2	12 月	紙面開催 「情報メディアとの共生」	大慈寺小学校 校長 吉田 洋倫 先生	90 人
		内 容	感想など	
		校長先生自身が参加された各種研修から学んだことについて各家庭への理解・協力依頼	ドーパミン神経の障害、前頭前野の機能低下や損傷などの脳へ与える影響については、やはりそうかと納得する内容でした。 「外で・リアルで・対面で遊ばせる」という、昔からの子どもらしさが一番であることを再認識しました。	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・活動において工夫したこと など

- ・ 情報機器の怖さや影響について再認識していただけたこと。

(2) 今後の課題

- ・ 内容的に各家庭での対応がそれぞれ違うと思われるので、どの程度、伝わっているのかが予測できないこと。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など